

浄化槽調書

1 建築主住所・氏名	電話			
2 施設の名称				
3 建築場所	(地名地番) (住居表示)			
4 建築物用途				
5 浄化槽の概要	製造又は設計業者			
	名称(型式)・処理方式			
	型式認定番号・ 型式適合認定番号			
	処理対象人員及び 算定根拠	人(算定式:)		
	浄化槽人槽	人槽	日平均汚水量	m ³ /日
	放流水の水質	BOD	mg/l以下	
		全窒素	mg/l以下	
全りん		mg/l以下		
6 放流先又は放流方法	ア 側溝 イ 水路 ウ 雨水管 エ その他()			
7 使用開始(予定)年月日	年 月 日			
8 浄化槽工事業者(予定)	(氏名又は名称) (登録又は届出番号)千葉県知事()第 号 (浄化槽設備士氏名) (浄化槽設備士免状交付番号) 第 号			
9 備考				
※ 確認番号・年月日				

- 注
- 1 ※印のある欄には、記入しないこと。
 - 2 施設の名称及び浄化槽工事業者(予定)は、確認申請時に未定の場合は記入不要。決定後、速やかに浄化槽法に基づく法定検査を行う機関まで連絡すること。
 - 3 型式認定番号には浄化槽法に基づく認定番号を、型式適合認定番号には建築基準法に基づく認定番号をそれぞれ記入すること。
 - 4 処理対象人員をJIS A 3302-2000のただし書により実情に合わせて算定した場合は、別途根拠資料を添付すること。
 - 5 放流先又は放流方法の欄は該当する事項を○で囲み、エその他にはア～ウ以外の放流先又は放流先のない場合の処理方法を記入すること。
 - 6 浄化槽の構造を確認することができる資料(認定書の写しなど)を添付すること。